かごしまフォロワー かごフォロ

AI さん 鹿児島市ふるさと大使・歌手

【広報課☎216-1133FAX216-1134】



1981年、米ロサンゼルス生まれの鹿児島育ち。圧倒的な歌唱力などで広く 支持を得る唯一無二の存在。現在6歳の女の子と3歳の男の子を子育てし ながら活動し、今年は全国ツアー(鹿児島では8月27日(土)・28日(日)に西 原商会アリーナ)を行う。

今年はツアーをすることが決定し、みんなに 歌声を届けることができるのがとてもうれし いです。タイトルは「AIドリームツアー」(笑)。 タイトルの通りドリームなチームで、今まで

楽しかった思い出がたくさんあります。

で一番最高のツアーになると思います。

地元鹿児島でも公演しますので、皆さんにも来ていただけたらうれしいです。また、大きな声で歌い合える 曲を作ったので、コロナが落ち着く日がきたら、鹿児島の皆さんと一緒に大きな声で歌い合いたいです。皆さ

カゴンマの皆さんには、いつも本当にお世話になっています。みんながいるから、私 はいつも元気な気持ちでいられるんです。本当に地元の応援に感謝です。みんな、いつ もありがとうねー!! また鹿児島にもツアーで来るので、そのときに会うがね! またねー♥♥♥



子どもが生まれる前までは、年3回帰省していたほど鹿児島が大好き! 特

に天文館が大好きで、毎日居たこともありました。平川動物公園も懐かしい

です。私が子どものころに親に連れて行ってもらっていました。また、仕事

で娘と一緒に鹿児島に来た時、私の親が娘をかごしま水族館に連れて行っ てくれて、すごく喜んでいたのが心に残っていて、親子そろって鹿児島での

今はコロナ下でなかなか帰省できていませんが、やっぱり故郷があるって

いいですよね! 私が母親になってからは、鹿児島で育った子どものころはど

うだったかをよく考えるようになりました。私は、自然がいっぱいある環境

で、近所の人たちに助けられながら育ったので、自分の子どもたちにも、人

の優しさに触れながら、地元を愛する人に育ってほしいと思います。

(インタビューの詳細はイ ンスタグラム [カゴシマ ファン」などでチェックを)



2月23日にニューアルバム [DREAM] をリリースするな ど、ますます精力的に活動中

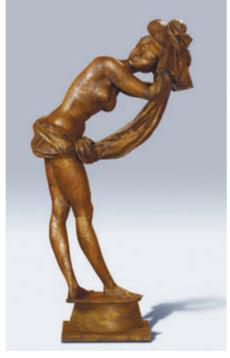
学芸員オススメ! No.81 ヴェナンツォ・クロチェッティ 市立美術館の逸品 『水浴のあと体を拭く女』

【市立美術館☎224-3400FAX224-3409】

一瞬のしぐさに美を見いだして

クロチェッティは、20世紀に 活躍したイタリア具象彫刻の 巨匠の一人で、1913年、イタリ ア中部のジュリアノーヴァで 生まれました。15歳でバチカン の美術作品修復研究所の見習 いとなって技術を磨き、21歳で 修復の仕事を辞めた後は、彫刻 の国際的な展覧会で受賞を重 ねました。代表作にサン・ピエ トロ大聖堂門扉『秘蹟の大扉』 がありますが、「水浴」や「踊り 子」をテーマに、一瞬のしぐさ に見いだした美を探求したこ とでも知られています。

んも楽しみにしていてくださいね!



本作も水浴をテーマとした作品の一つで、浴後にぬれた髪を拭 く何気ないしぐさを表しています。女性の穏やかな表情と柔らか な布の表現によって安らいだ印象を受けますが、実際にこのポー ズを取ってみるととても苦しい体勢であることが分かります。ク ロチェッティは、日常で見つけた美しいポーズを自分なりに解釈 し誇張することで、硬い彫刻に優雅でしなやかな美の世界が感じ られる作品を多く残しました。

※3月21日(祝)まで開催される小企画展「ブロンズ彫刻の世界」で展 示しています

ひろばサポーターがゆく PLAY ČITY! ĎAYŠ

【広報戦略室☎803-9547FAX216-1134】

鹿児島のまちを楽しみながら まちを盛り上げる

昨年12月5日に開催されたイベント「かごラバ歴 史文化フェス@異人館」を取材しました。主催は「PL AY CITY! DAYS 歴史文化チーム」の皆さん。公募で 集まった皆さんが、鹿児島市で暮らす魅力を共有し楽 しみながら、まちを盛り上げていこうと活動中です。 ^{ひろばサポータ}







イベントの企画は、普段お仕事をされな がら半年かけて市内を巡り、チームで学ん だことが基になったそう。当日は、綿から 糸を紡ぎ、機織り機でオリジナルコースタ ーを作ったり、薩摩の武士が作っていた紅 茶の復刻レシピによるアフタヌーンティー 体験をしたりと、英国から招いた紡績技師 | たちの宿舎だった異人館ならではの体験が ■ できました。

チームの皆さんも、全員のやってみたいことをぎゅっと詰め込 んだため、目いっぱい楽しめたそう。協力者への感謝も熱く語っ てくれ、チーム全員で鹿児島の良いところや楽しいところを学 び、力を合わすことができた充実感が感じられました。

鹿児島には、「人をもって城となす」 という言葉がありますが、まさに私た ち一人一人が鹿児島の良さを知ること が、わがまちをより住み良くするきっ かけになると思いました。皆さんも身



近にある、鹿児島の良いところを見つけて楽しんでみませんか?